

ニッポン国VS泉南石綿村（2017）

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

時間 215分

初公開日 2018/03/10

公開情報 疾走プロダクション

【キャッチコピー】

ニッポン国から棄てられた民が国に問いたですー
ウチらの命、なんぼなん？

【解説】

「ゆきゆきて、神軍」「全身小説家」の原一男監督が、国を相手取って損害賠償を求める裁判を起こした石綿（アスベスト）被害者とその家族の8年に及ぶ裁判闘争を記録した渾身のドキュメンタリー。かつて大阪・泉南地域には多くのアスベスト工場が密集し“石綿村”と呼ばれ栄えていた。しかしアスベストを吸い込むことで長期の潜伏期間の末に肺ガンや中皮腫を発症することが判明する。しかも国は以前から健康被害を把握していながら、経済を優先して規制や対策を怠っていた。そんな中、2006年に大阪・泉南地域のアスベスト工場の元労働者とその家族が損害賠償を求め国を訴える。本作はこの“大阪・泉南アスベスト国賠訴訟”の原告団に密着し、それぞれの暮らしぶりや人間模様をカメラに収めるとともに、長引く裁判の行方を通して国家と国民のあるべき関係を問うていく。

【クレジット】

監督	原一男
製作	小林佐智子
構成	小林佐智子
撮影	原一男
編集	秦岳志
音楽	柳下美恵
整音	小川武
イラストレーション	南奈央子